

消防団に関するアンケート結果

調査期間：平成24年4月6日～
平成24年4月25日

**全国集計
(N=2172)**

1 消防団員の入団促進

- (1) 消防本部と防災部局との連携による消防団員の入団促進
- (2) 土木機器の操作やライフセービング技術など専門的な能力を持っている団員の入団促進（機能別団員を含む）

回答数	%
408	18.8%
119	5.5%

2 消防団の活動環境の整備等

- (1) 被雇用者団員等の活動環境の整備
 - ① 事業所単位での大規模災害対応などを目的とした分団の設置
 - ② 消防団の訓練及び諸行事等の年間スケジュールの早期提示（半年以上前に計画を提示している）

84	3.9%
1551	71.4%

- (2) 消防団員の士気の維持・向上等

- ① 一定の技能を修得した消防団員を評価する仕組み（例えば、表彰、報酬アップ、階級の上位格付けなど。）
- ② 若い消防団員等にも目を向けた表彰及び配偶者等の内助の功に報いるための家族表彰等の実施
- ③ 消防操法以外の技術についても成果を示す場を設けている（救助技術大会の実施など）

322	14.8%
859	39.5%
323	14.9%

- (3) 消防団員の処遇改善等

- ① 地域による消防団への支援等（商工会などの協力による団員向け各種サービスの提供）

440	20.3%
-----	-------

3 女性・学生消防団員の入団促進策

- (1) 各都道府県や各地域など小規模な単位での女性団員による交流会の開催（意見発表会、線法大会など）
- (2) 女性用の更衣室、トイレ、シャワー等の施設や制服、防災教育用資機材等の整備（その他、女性団員用の広報車両の導入など。）
- (3) 女性団員に対する研修・訓練等の実施（住民への指導者となるための特別教育等）
- (4) 学生等の入団促進策（例えば、学生消防隊などの取組。）

346	15.9%
644	29.7%
502	23.1%
382	17.6%

4 常備消防・自主防災組織等との連携

- (1) 合同訓練の実施などの平常時からの交流（住民への防災啓発や会議等）等の取組
- (2) 自主防災組織等の一部が消防団に入団する取組
- (3) 自主防災組織等が消防団から助言を受けながら知識、技術を身につける取組

1279	58.9%
149	6.9%
967	44.5%

5 将来の消防団員等の地域防災を担う人材の育成

- (1) 中学生・高校生が防災活動に参加する取組（学校や地区での防災教育の実施に消防団も協力しているなど。）
- (2) 青少年への防災教育の推進に当たっての消防団の指導支援（少年消防クラブの指導者として団員が参画など）

338	15.6%
271	12.5%

6 地域住民への広報

- (1) ホームページなどあらゆる媒体や機会の利用及びマスメディアとも連携した広報等の取組
- (2) 消防団を身近なものとして理解されるようにするための取組（体験入団など）

1271	58.5%
183	8.4%

1 消防団員の入団促進

(1) 消防本部と防災部局との連携による消防団員の入団促進

- ポスター・リーフレット・広報誌等による入団促進が多数
市役所・消防本部等へポスターを掲示、各種イベントでリーフレットを配布、市広報誌で募集との事例が多数。
そのほか地元CATV、市民まつりで団員募集活動を実施などの回答もあった。

ポスター・リーフレット

- 市役所・消防本部・関係施設へのポスター掲示
- 火災予防運動期間中の行事にて消防団員募集の幟旗の掲示やリーフレットの配布を実施

広報誌

- 市の広報誌や町内回覧文書にて募集

その他メディア利用

- 地元CATVにて募集
- 災害対応型自動販売機のメッセージボードを活用して団員募集広報活動を展開

入団促進事業

- 市民まつりで団員募集活動を実施
- 消防施設の見学・体験の実施
- 自主防災組織との防災訓練の際、団員確保のための入団を促進
- 事業所等の消防訓練に消防団員が参加、入団の直接勧誘を実施

(2) 土木機器の操作やライフセービング技術など専門的な能力を持っている団員の入団促進(機能別団員を含む)

- 機能別団員の任用の事例あり
車両系建設機械の作業免許等を有する団員を任用、消防職員OB、消防団OBが入団との回答があった。
このほか大学生防災サポーター、建設重機オペレーターの入団促進との回答もあった。

機能別団員の任用

- 車両系建設機械の作業免許等を有する元営林署職員の機能別団員を任用
- 機能別団員として、消防職員OB・消防団OBが入団
- 消防団独自の募集チラシを制作、大学生防災サポーター・建設重機オペレーターの入団促進
- 消防団協力事業所の訪問、専門的な能力を持っている団員の入団促進を実施

2 消防団の活動環境の整備等

(1) 被雇用者団員等の活動環境の整備

① 事業所単位での大規模災害対応などを目的とした分団の設置

■ 該当なし

今後、事業所単位での大規模災害対応などが課題である。

(1) 被雇用者団員等の活動環境の整備

② 消防団の訓練及び諸行事等の年間スケジュールの早期提示(半年以上前に計画を提示している)

■ 前年度中、新年度当初に提示する事例が多数

前年度末あるいは新年度当初の幹部会議にて、年度事業及び研修訓練計画を提示との回答が多数。

前年度中に提示

- 年明けに次年度年間スケジュールを提示
- 前年度末の幹部会・役員会で事業計画を確定

新年度当初に提示

- 年度当初の幹部会議にて、年度事業及び研修訓練計画を提示、団員に周知
- 年度初の消防団会議にて事業計画を提示

その他

- 本部員・分団長会議(年6回開催)、幹部会(年2回)で年間行事等の情報を提示
- 4月・10月に正副分団長会議を開催、スケジュールの日程調整を実施

(2) 消防団員の士気の維持・向上等

① 一定の技能を修得した消防団員を評価する仕組み(例えば、表彰、報酬アップ、階級の上位格付けなど。)

■ 表彰・昇級などの制度あり

勤続年数の他、技能修得状況・勤務成績を考慮し決定、又は功績のあった団員は勤続年数を問わず昇級との回答が多数。

表彰・昇級

- 功労があった団員に対して表彰を実施
- 昇級は、勤続年数の他、技能修得状況・勤務成績を考慮し決定
- 功績のあった団員は勤続年数を問わず昇級

その他

- 重機・アマチュア無線等の特殊な技能を取得している消防団員に対しては、ステッカー及びワッペンを交付。

(2) 消防団員の士気の維持・向上等

② 若い消防団員等にも目を向けた表彰及び配偶者等の内助の功に報いるための家族表彰等の実施

■ 家族・親子団員表彰、配偶者対象表彰などの制度あり

出場率が良好である団員を優良消防団員として表彰との回答があった。

このほか家族・親子団員、配偶者を対象とする表彰を実施との回答も多数。

団員表彰

- 勤続年数に関わらず、功績があった団員に対して表彰
- 出場率が良好である団員を優良消防団員として表彰
- 勤続2年以上の消防団員を表彰
- 勤続3年以上の消防団員を表彰
- 勤続5年以上の消防団員を表彰
- 勤続7年以上の消防団員を表彰
- 勤続10年以上の消防団員を表彰

親子・夫婦団員表彰

- 親子・夫婦・兄弟等の団員を表彰

家族・配偶者表彰等

- 永年勤続団員夫人に対して感謝状を授与
- 家族協力推進懇談会を実施。毎年、全団員の家族に記念品を贈呈

(2) 消防団員の士気の維持・向上等

③ 消防操法以外の技術についても成果を示す場を設けている(救助技術大会の実施など)

■ 訓練礼式、実践訓練の実施などの取組みが見られる。

訓練礼式の審査会・発表会、実践訓練を実施との回答が多数。

住民参加のもと模擬火災訓練の実施、消防団救護大会の実施との回答があった。

訓練礼式

- 消防総合訓練大会にて小隊訓練・分列行進・消火救出救護訓練・警防技術訓練を披露

実践訓練等

- 火災現場での消火・救助を想定した応用訓練等を実施
- 住民参加のもと模擬火災訓練の実施
- 市消防技術大会にて独自の救急操法を競技化、採点加算して表彰順位に反映
- 技能訓練大会にて結索、ほふく救出、空気呼吸器着装、応用救出等の種目を実施
- 他消防団と合同体力錬成会を実施
- 消防団救護大会の実施

その他

- 消防学校・日本消防協会消防団幹部候補研修に団員を派遣
- 水防訓練の実施

(3) 消防団員の処遇改善等

① 地域による消防団への支援等(商工会などの協力による団員向け各種サービスの提供)

■ 団員割引・特典、支援・助成の制度あり

飲食店、物品購入、施設利用料金の割引等、消防団員限定の様々なサービスを提供との回答があった。
自治会・消防団後援会からの支援ありとの回答もあった。

団員割引等 特典

- 消防団員優遇支援制度(飲食店での割引、物品購入等の割引、施設利用料金の割引)
- 商工会が消防団員限定の代金割引等様々なサービスを提供
- 消防団員が経営している店舗等を市消防団員が利用する際に割引等を実施

自治会・消防団後援会等からの支援

- 自治会・消防団後援会からの支援
- 商工会等から放水競技会の成績上位者に賞品贈呈

3 女性・学生消防団員の入団促進策

(1) 各都道府県や各地域など小規模な単位での女性団員による交流会の開催（意見発表会、操法大会など）

- 全国女性消防操法大会、全国女性消防団活性化大会等に参加が多数
都道府県・市町村主催の研修会（交流会を含む）を開催との回答もあった。

全国大会等への参加

- 全国女性消防操法大会に参加
- 全国女性消防団活性化大会に参加

都道府県主催研修への参加

- 都道府県で開催される交流会に参加

市町村主催研修への参加

- 市内全女性消防団員を対象とした研修を実施
- 近隣消防団と女性団員合同研修会を実施
- 常備消防主催の「女性団員意見交換会」に参加

その他

- 消防協会（支部）開催の女性消防団員研修会に参加
- 他団への視察研修の実施
- 防火啓蒙のための寸劇の上演
- スポーツ交流会を実施

(2) 女性用の更衣室、トイレ、シャワー等の施設や制服、防災教育用資機材等の整備（その他、女性団員用の広報車両の導入など。）

- 施設整備、被服の貸与、広報車導入の事例あり
女性用更衣室・トイレを設置、被服貸与のほか、火災予防啓発用車両として広報車導入との回答があった。
軽量の可搬ポンプの設置や後方支援用の懐中電灯などの資器材を整備との回答もあった。

施設整備

- 女性用更衣室・トイレ施設等を設置

被服貸与

- 制服・活動服・短靴・女性団員用バッグ等を貸与

車両配備

- 女性消防団火災予防啓発用車両として広報車を導入
- 日本消防協会より寄贈された広報車を女性消防団に配置

資器材等

- 小型ポンプ、軽可搬型ポンプ、後方支援のためのヘルメット・手袋・懐中電灯等の整備を実施

(3) 女性団員に対する研修・訓練等の実施(住民への指導者となるための特別教育等)

- 応急手当、研修・訓練、防火訪問等の取組みが見られる。
救急救命講習、上級救命講習、応急手当普及員の資格取得などの回答が多数。
このほか各種研修・訓練、防火訪問活動を実施との回答もあった。

応急手当関連

- 応急手当を地域住民に指導するために応急手当指導員の認定取得促進
- 救急救命講習、上級救命講習受講
- 各種行事で、応急手当講習の補助役として参加

研修・訓練

- 予防教養・防火研修、S-KYT講習の実施
- 規律訓練、軽可搬ポンプ操法訓練等の実施
- 家庭婦人消防隊等、他の女性団体との合同震災対応訓練を実施

防火訪問

- 住宅用火災警報器設置調査及び指導、防火訪問の実施
- 消防職員による住宅防火診断に同行し、火の元点検等の知識を習得

(4) 学生等の入団促進策(例えば、学生消防隊などの取組。)

- 大学で説明会や成人式にて学生団員の入団促進の取組みが見られる。
消防団員募集ポスターを大学・高校に掲示、市内大学にて説明会、成人式にて消防団PRコーナーを設置との回答もあった。

- 市内大学ガイダンスにて説明、ポスター掲出、学園祭にてリーフレット配布を実施
- 市主催成人式典にて消防団PRコーナーを設置、アンケートを実施
- 大学生団員が入団の勧誘を実施
- ハイスクール消防クラブ(県立農業高校内)の設立予定

4 常備消防・自主防災組織等との連携

(1) 合同訓練の実施などの平常時からの交流(住民への防災啓発や会議等)等の取組

■ 市町村主催の総合防災訓練への参加が多数

自主防災組織の育成指導を含む総合防災訓練への参加が多数。
警察・常備消防と合同防火訓練の実施との回答もあった。

市町村主催の総合防災訓練

- 市町村主催の総合防災訓練への参加、住民指導を実施

消防団主催の防災訓練等

- 消防団・地域住民・自主防災組織で震災対応訓練を実施
- 予防広報車両パレード、防火該該当キャンペーン、防火もちつき大会の実施
- 放火の危険性のある空家実態把握
- 女性消防団員による高齢者世帯防火訪問

常備消防との連携

- 常備消防と合同で火災想定訓練、消防自動車緊急走行訓練等の実施
- 消防職員による消防団ポンプ操法訓練等の指導
- 本部・分団長会議への常備消防職員の出席

自主防災組織との連携

- 自主防災組織主催の防災訓練に参加、救命講習会での指導を実施
- 老人・女性・子どもを対象とした「巡回消火器訓練」・「消火器の詰替え」を実施

事業所との連携

- 自治体・旅館ホテル等の防火安全対策協議会・防火管理者協会の消防訓練に参加

その他防災機関との合同訓練等

- 自衛隊・国土交通省地方整備局・警察・防災航空隊・自主防災組織・市職員と合同訓練を実施
- 婦人消防クラブと図上訓練を実施
- 空港消火救難訓練を空港管理事務所・常備消防と合同で実施
- 自治体・医師会・消防団・消防本部主催の総合防災訓練に警察・自主防災組織とともに参加
- 教育委員会・寺社・文化財保存会・警察と合同防火訓練の実施

(2) 自主防災組織等の一部が消防団に入団する取組

- 消防団員が自主防災組織の役員として登録などの取組みが見られる。

消防団を軸に自主防災組織を結成、自主防災組織に消防団員も参加等の回答があった。

- 消防団員が自主防災組織の役員として登録
- 自主防災組織から推薦された者が入団
- 消防団を軸に自主防災組織を結成
- 防災訓練等で消防団員が防災リーダーとして活動

(3) 自主防災組織等が消防団から助言を受けながら知識、技術を身につける取組

- 自主防災組織の訓練に消防団員が指導者として参加などの取組みが見られる。

自主防災組織の防災訓練でAED講習、住宅用火災警報器の設置指導を実施との回答が多数。

自主防災組織の防災委員は消防職員・消防団員及びOBが担当との回答もあった。

自主防災組織

- 自主防災組織の依頼により、消火器取扱訓練・救急講習会等を実施
- 消火栓の取扱い要領・住宅用火災警報器の設置指導を実施
- 自主防災組織のワークショップに消防団員がアドバイザーとして参加
- 自主防災組織の防災委員は消防職員・消防団員及びOBが担当
- 防災訓練・各戸訪問を通じて、住宅用火災警報器・消火器の普及・更新を促進
- AED講習・初期消火訓練等を実施、知識・技術の習得の機会を創出

事業所

- 事業所の要請に応え、応急手当指導員の女性団員を中心に普通救命講習会を開催
- 商店街の住民と合同訓練を実施

5 将来の消防団員等の地域防災を担う人材の育成

(1) 中学生・高校生が防災活動に参加する取組(学校や地区での防災教育の実施に消防団も協力しているなど。)

- 少年消防クラブ・防災イベント等に参加する取組みが見られる。
少年消防クラブとの合同訓練、各種防災イベントを開催との回答があった。
中学校の運動会の休憩時間に操法を披露して、中高生へ防災教育の推進に寄与との回答もあった。

少年消防クラブ

- 少年消防クラブ・消防団合同防火防災研修会の開催
- 年末火災予防パトロールに少年消防団が参加

防災イベント等

- 消防団詰所・訓練体験・消防車両見学を実施
- 「のびゆくこどものつどい・ふれあい広場」を開催、消防団・中学生ボランティアが参加
- 「未来の防災リーダー養成講座」(中高生対象・消防体験学習)の開催

学校教育との連携

- 中学校にて出前講座を実施、講師を務めるとともに防災教育を実施
- 中高等学校の運動会の休憩時間に操法を披露すること等を通して、中高生へ防災教育の推進に寄与
- 高校生対象の防火クラブが出初式で分列行進に参加
- 中学校消防隊(設立1954年、消防署が指導)の活動

(2) 青少年への防災教育の推進に当たっての消防団の指導支援(少年消防クラブの指導者として団員が参画など)

- 予防教養・指導、少年消防クラブでの取組みが見られる。
児童対象の消防教室、防火活動等の実施が多数。
地方気象台職員による防災体験コーナー設営、防災ヘリコプターの展示等を実施している自治体もあった。

予防教養・指導

- 消防教室、防火活動等の実施
- 消防職団員によるジュニア防火防災スクールの実施
- 「消防ふれ愛防災スクール」(主催 幼少年婦人防火推進委員会)の実施
- 児童対象の防災合宿の際、団員が指導者として参加
- 幼稚園・小学校・中学校合同の避難訓練に立ち合いを実施。
- 「みんなが消防士」事業として小学生対象の防災教育を実施
- 学校の依頼を受け、防災教育授業を実施

- 小中学校の避難訓練・初期消火訓練を常備とともに実施、消防団活動のPRを実施
- 地方気象台職員による防災体験コーナー設営、県防災航空隊によるリペリング降下、要擁護者のホイストによるピックアップ訓練、防災ヘリコプターの展示も合わせて実施

少年消防クラブ

- 少年消防クラブの指導員を務め、防火指導を実施
- 少年消防クラブの指導を消防職員と共に実施
- 幼稚園・保育園児、少年消防クラブ員への防火防災に対する啓蒙活動
- 消防団行事見学の実施
- 消防団員OBが指導者として参画
- 少年消防クラブによる年末の夜まわりに団員も同行、「火の用心」を子どもたちとともに呼びかけ

その他

- 出初式 分列行進参加
- 火災予防運動期間における幼年・少年防火クラブとの合同パレード
- 「ちびっこ消防士防火運動会」(少年婦人防火協会主催・連合消防団他後援)の実施

6 地域住民への広報

(1) ホームページなどあらゆる媒体や機会の利用及びマスメディアとも連携した広報等の取組

- 複数のメディアを活用した広報等を行っている取組みが多く見られる。
ホームページ、広報誌、CATV、新聞等を使用した広報等を行っている取組みが多数。
消防団活動写真を募集してコンクールを開催などの回答もあった。

ホームページ

- 自治体・消防団ホームページにて広報を実施

広報誌

- 市の広報誌や町内回覧文書にて広報を実施
- 町内回覧板で消防団員募集リーフレットの配布
- 消防団広報紙「消防団だより」(年4回発行 1300部)を発行

CATV

- 地元CATV発行情報紙に毎月消防・防災記事を掲出
- 地元CATVで消防団活動をPR放送

新聞等

- 新聞社に報道依頼を積極的に行い、消防団PRを実施
- 表彰・体力錬成会・操法大会の取材依頼を新聞社・テレビ局へ依頼
- ミニコミ紙に広報掲載
- 地元FM局広報番組内にて広報を実施

その他

- 消防団活動写真を募集、コンクールを開催
- 資料館にて消防団資料展開催
- 消防・救急・地域防災フェアを主催
- コミュニティバス内にポスター掲出
- 町内有線放送で入団促進広報を実施

(2) 消防団を身近なものとして理解されるようにするための取組(体験入団など)

- 各種イベントで消防団のPRを実施や地域の祭りに参加するなどの取組みが見られた。
消防フェスタ等でPRの実施や地域の祭りなどに消防団として出店するなどの取組みが多数。
消防団の訓練見学や体験入団などを実施との回答もあった。

各種イベント

- 消防団フェアを開催、消防団活動のPRと入団促進を実施
- 「ふれあい消防祭」(消防団と住民の交流イベント)の実施
- 町内駅伝大会・綱引き大会に消防団チームとして参加
- 新成人祝賀会にて、新成人に対して「消防団員入団促進リーフレット」を配布

体験入団

- 体験入団の取組みを実施
- 入団希望者に訓練見学を実施

その他

- 「まちかど消防・救急サロン」(商店街の空き店舗を利用。待機児童対策の保育園・託児所に併設)を設置・運営、女性消防団員を配置。利用者・通行客に対する救命講習の実施の他、救急車の適正利用啓発、防火・防災意識の普及啓発、消防団員の募集を実施。AED設置。